



ホンダ フリードスパイク

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①サイドエアバッグ装備車は背もたれ下から座面裏に回っている図の部分を外して、カバーの取り付けを行います。図の部分は座面裏にフック2ヶ所で留まっています。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行ってください。



②シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



⑤入れ込んだ生地を裏側から引き出します。



③シート前側のラインにカバー前側のステッチ部分が合うように表面を整えます。



⑥⑤の作業でサイドエアバッグ装備車はシートの裏側に配線がありますので配線をおろし、生地を引き出して下さい。



⑦カバー側面の生地をプラスチック部に入れ込みます。



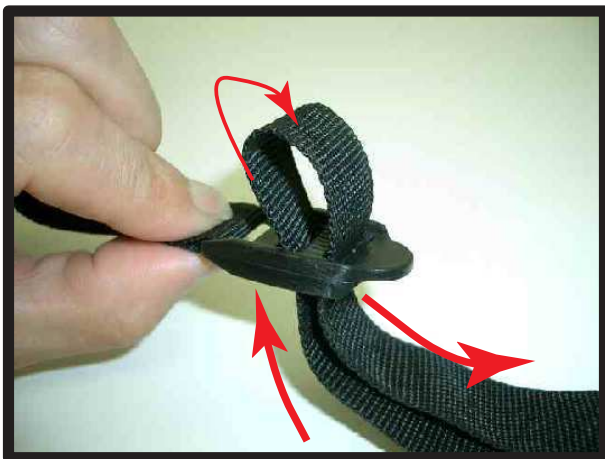
⑩ベルトの固定後、引き出した生地を図のように、マジックテープでシートに直接固定します。



⑧カバー前側のベルトを裏側から引き出します。



⑪カバーの表面を整え、1列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



⑨ベルトの固定方法は、最初にベルトを図のように真中の穴に通し、次に右端の穴に通します。
ベルトを引く事で固定されます。

1 列目背もたれ



①背もたれのカバーの装着前に、アームレストを取り外します。
図のようにヘラ等を使用し、プラキヤップを取り外します。



④アームレスト取り付け部は、図のようにカバーに穴開け加工した部分でかわします。



②ソケットレンチ等を使用し、アームレストを固定しているナットを外すと、アームレストを取り外せます。



⑤サイドエアバッグ装備車は1ページの①で外したカバーをめくり上げ、背もたれカバーの中に入れ込みます。



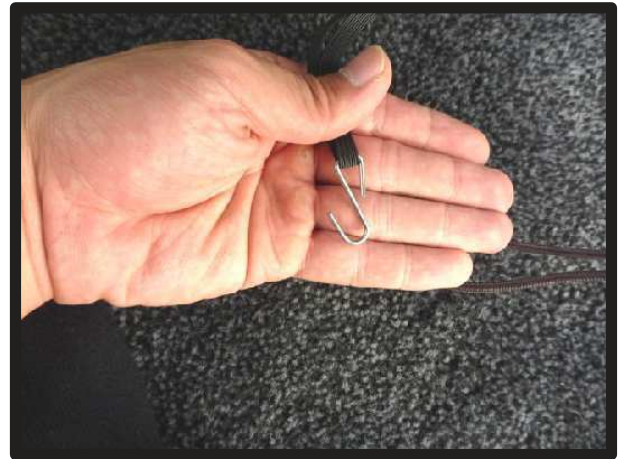
③カバーを半分ほど裏返した状態で、背もたれにかぶせます。



⑥背もたれと座面の間に生地を入れ込みます。



- ⑦入れ込んだ生地を裏側から引き出します。
- ※サイドエアバッグ装備車はシートの裏側に配線がありますので、○印の切り込み部分からシートの配線をかまし、生地を引き出して下さい。



- ⑩カバー下に付いているゴムに付属のS字フックを取り付け、座面裏の金具部分に引っ掛け固定します。



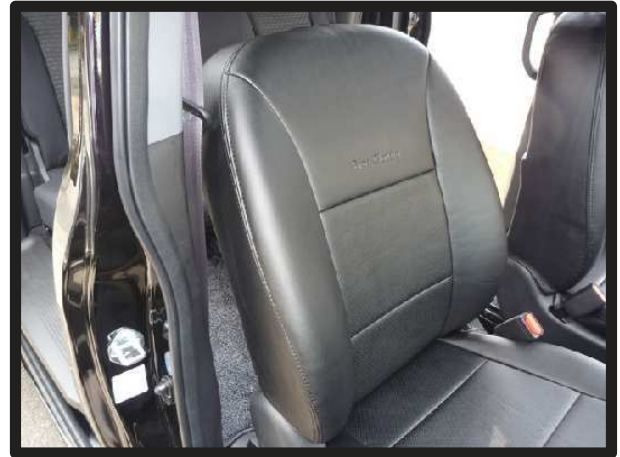
- ⑧図の①～③の順番に生地をなで下ろしてシートに密着させるようにしわを無くしていきます。



- ⑪ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



- ⑨⑦で引き出した生地をマジックテープで固定します。



- ⑫カバーの表面を整え、1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面

*2列目は助手席側で取り付け説明をさせていただいています。



①○印のポケットに収納されているシートベルトバックルを、ゴムを外しポケットから取り出しておきます。



④シートのラインからずれないようにカバーをかぶせます。



②背もたれのポケットに収納されているシートベルトも取り出し、シートベルトの付け根付近でゴムで固定されている場合は、ゴムから外します。



⑤シート中央のシートベルトバックルが出ている隙間に、端にゴムの付いた生地を入れ込みます。



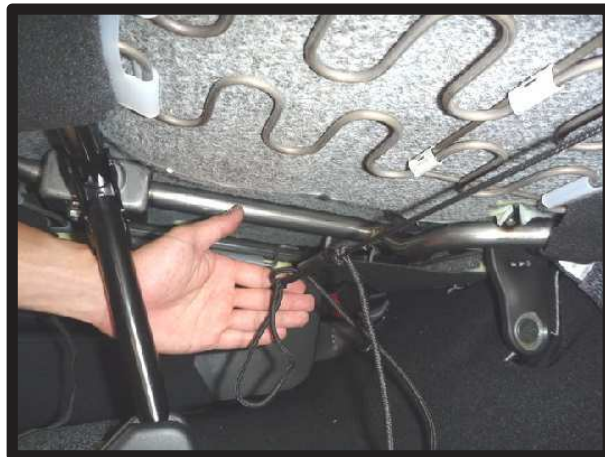
③シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



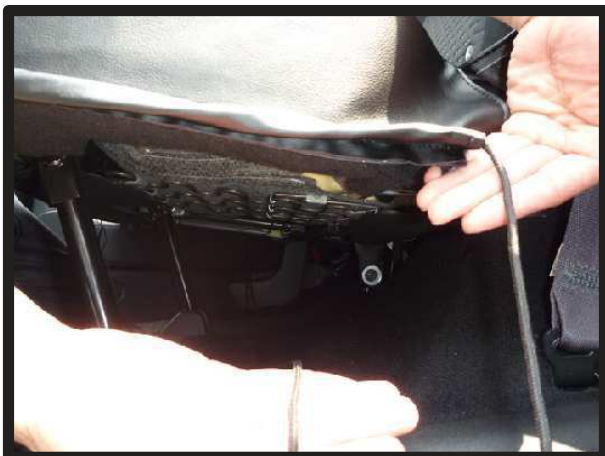
⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。生地はシート奥まで入れ込み、シート本体に直接マジックテープで固定します。



⑦⑥の作業を外側側面から見た図です。生地を矢印方向に入れ込みシート本体に直接マジックテープで固定します。



⑩ヒモをシート裏で結び留めた図です。



⑧シート外側側面下からカバーの両端から出ているヒモを取り出します。



⑪⑤で入れ込んだ生地についているゴムをシート裏から取り出します。S字フックを取り付けシート裏の金属部分に引っ掛け固定します。

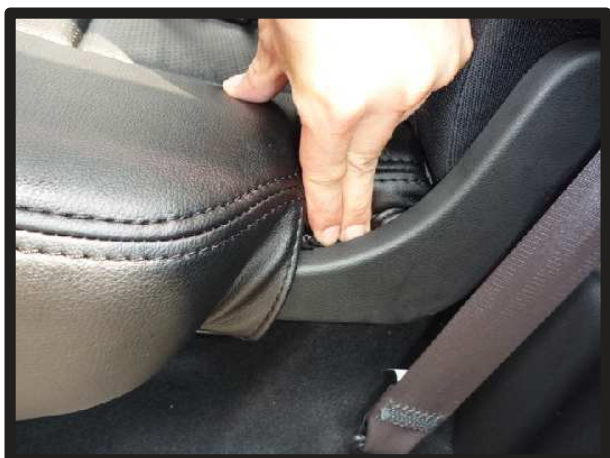


⑨ヒモは図のように片方のヒモで輪を作り、もう片方のヒモをその輪に通します。通したヒモを引くことでシートの下回りを絞り込み固定します。— 6 —



⑫シートカバー前方に2本、内側側面に1本あるゴムに付属のS字フックを取り付けます。S字フックは座面裏の金属部分に引っ掛け固定します。
※運転席側は前方にゴム1本です。

2列目座面続き



⑬シート付け根部分の生地をプラスチック部の隙間に入れ込みます。

2列目背もたれ



①カバーを半分ほど裏返した状態で、背もたれにかぶせます。



⑭5ページの①で外したシートベルトバックルを、カバーに付いているゴムに通して、図のように収納し直します。



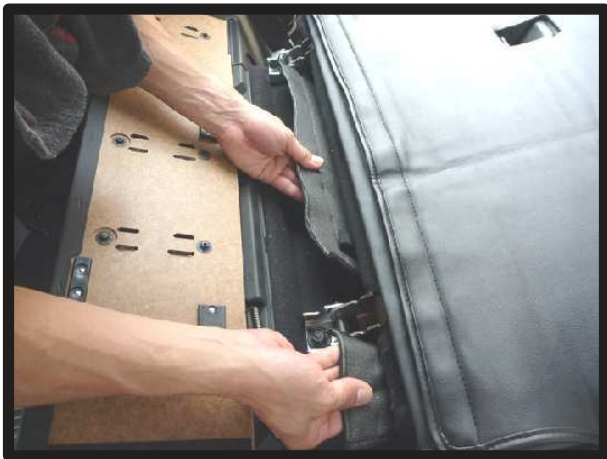
②シートのラインからずれないようにカバーを背もたれ全体にかぶせます。



⑮カバーの表面を整え、2列目助手席側座面の完成です。運転席側も一部形状は違いますが同様の固定方法で取り付けます。



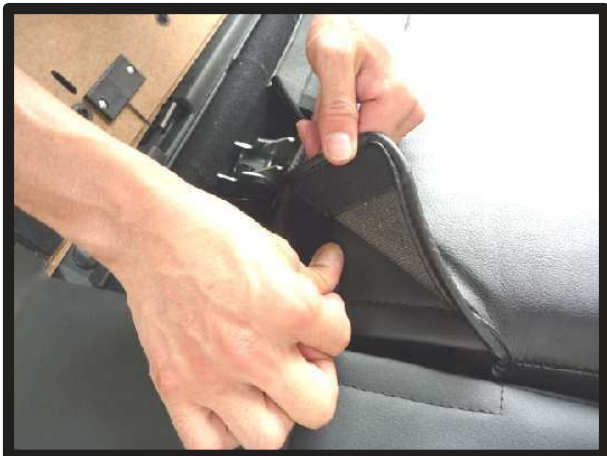
③背もたれを少し前方にリクライニングさせ、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



④入れ込んだ生地を裏側から引き出します。



⑦リクライニングレバー部のネジをドライバーを使用し外します。



⑤引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑧ネジを外すとリクライニングレバーをシートから浮かせることができます。



⑥ヘッドレストの台座を取り出します。



⑨リクライニングレバーを浮かせた状態で生地を入れ込みます。入れ込んだ生地を挟み込むようにリクライニングレバーをネジで固定し直します。

2列目背もたれ続き



⑩シート側面のプラスチック部に生地を入れ込みます。プラスチック部の裏側は、ヘラ等を使用しシートの隙間に生地を入れ込みます。



⑬プラスチック部はヘラ等でめくるようにして外します。



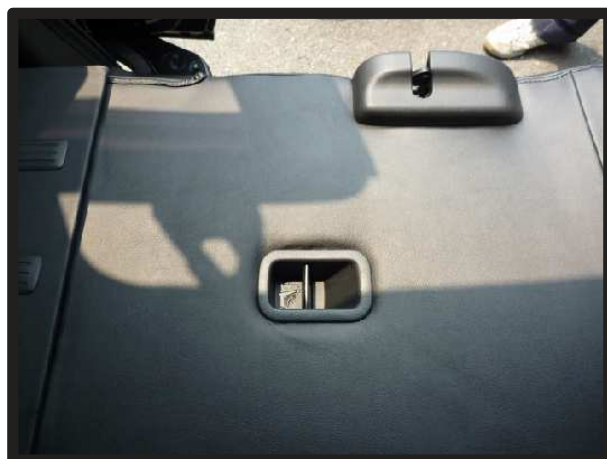
⑪プラスチック部の側面側です。生地に丸く穴開け加工している部分は、プラスチック部を図のようにめくるとクリップの先が見えますので、その先に穴を通して下さい。



⑭プラスチック部のフチに生地の加工している穴部分を合わせ、生地を挟み込むようにプラスチック部を元に戻します。

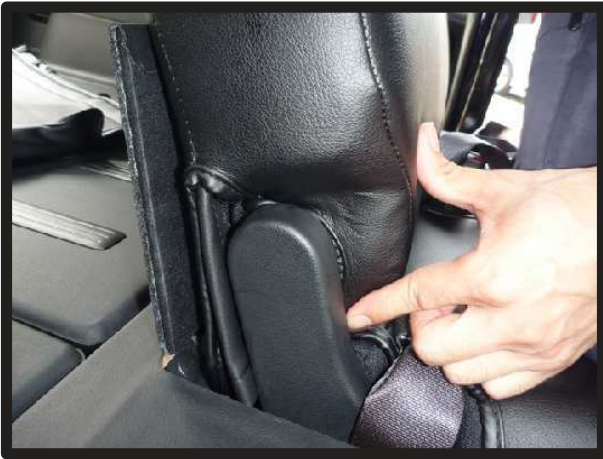


⑫背もたれ背面のチャイルドシート固定バーのプラスチック部を外します。



⑮2列目背もたれ背面は図のようになります。

ヘッドレスト



⑩ 背もたれの付け根部分の生地をプラスチック部に入れ込みます。



① カバーを半分ほど裏返した状態で、ヘッドレストにかぶせます。この時、カバーのラインをしっかりと合わせるようにして下さい。



⑦ 背もたれカバーに付いているゴムに5ページ②で外したシートベルトを通します。



② カバーをかぶせると、このようになります。次にヘッドレストを背もたれから取り外し、ヘッドレスト裏のプラフックで固定します。



⑧ カバーの表面を整え、2列目背もたれの完成です。運転席側は一部形状は違いますが同様の固定方法で取り付けます。



③ プラフックの固定方法は、図のように平らな形状の方を、生地ごと巻き込みながら、カギ状の方に引っ掛けるように固定します。

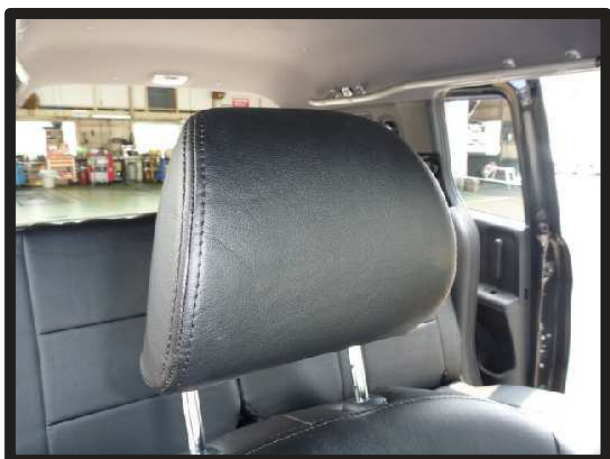
ヘッドレスト続き



④ プラフックを固定すると、図のようになります。



⑦ カバーをかぶせ、1列目と同様にプラフックを固定すると、このようになります。



⑤ ヘッドレストを元に戻し、カバーの表面を整え、1列目ヘッドレストの完成です。



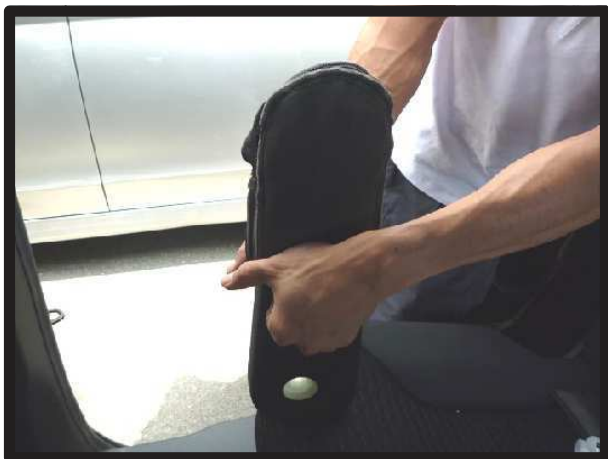
⑧ カバーの表面を整え、2列目ヘッドレストの完成です。



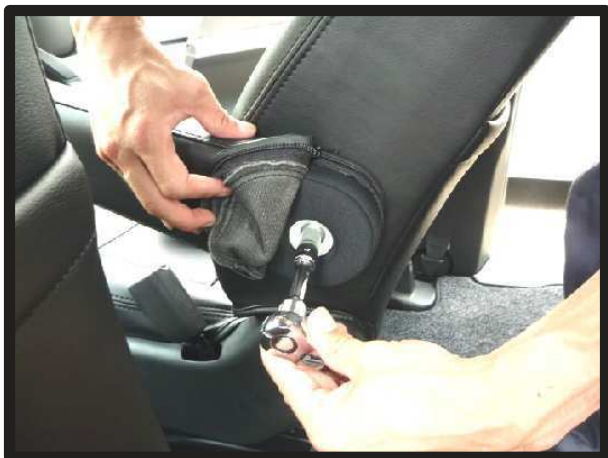
⑥ 2列目ヘッドレストの取り付けは、図のようにヘッドレスト前端にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。

アームレスト

完成図



① 背もたれカバー装着時に取り外したアームレストに、カバーをかぶせます。カバーを半分ほど裏返した状態でかぶせていくと、作業がしやすくなります。



② アームレスト内側のみ、最後までカバーをかぶせた状態で、図のようにアームレストを取り外した逆の手順で、背もたれに取り付けます。



③ カバー後方にあるファスナーを閉じアームレストの完成です。



1 列目



2 列目



2 列目ダイブダウン状態



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。
- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



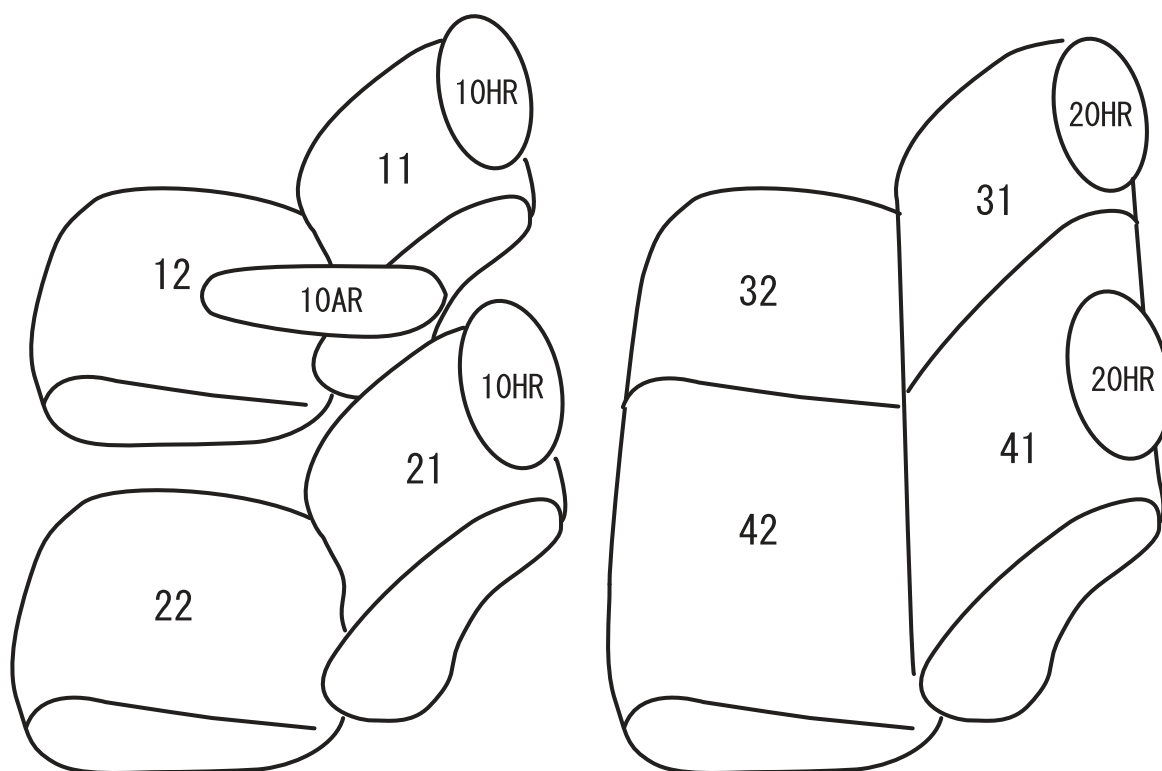
PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

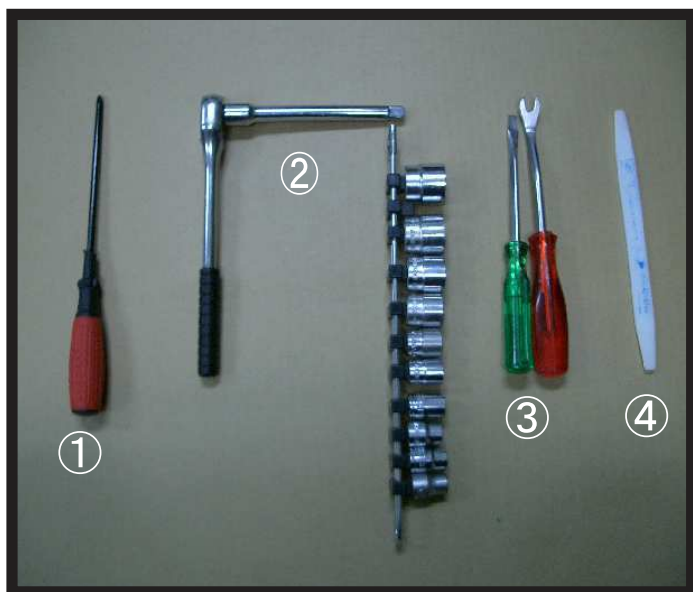
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ -ドライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。